



## 宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 善林隆充・幹事 矢治和之  
テーマ「Fighting for the future」～皆で頑張ろう～
- 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク  
テーマ「ロータリーは機会の扉を開く」
- 国際ロータリー第 2550 地区 2020～2021 年度ガバナー 森本 敬三  
例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12  
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル 2F TEL 028-666-0555  
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

令和 3 年 4 月 20 日 2020～2021 年度 第 3351 回

会員数 102 名 出席者数 57 名 出席率 56 %

### ■ 来訪者紹介（北上和博 親睦活動委員会員）

川崎 美奈子 様（栃木貿易情報センター 所長）

### ■ 会長挨拶（善林隆充 会長）

コロナ関連で、大阪で緊急事態宣言が発令されそうな状況です。これは東京においても対岸の火事と思っただけではない状況であり、そうすると栃木県も影響を受けそうです。特に GW 中の観光業は大変な打撃を受けるかもしれません。それに合わせて例会の方も随時判断していきたくと思います。

来週はクラブフォーラムになります。テーマは宇都宮 R.C の 70 周年記念事業をどうしようか皆さんのご意見をいただくというフォーラムを開催させていただきます。来年 2 月に式典はありますが、記念事業としてはそれより前でも実施できるため、実質的に来週から動き出していきたいと考えております。内容については、有事/平時では事業内容が変わると思いますし、来年 2 月にどういう状況にあるか予想もつかない中ではありますが、それも踏まえて意見を交わすことができたかなと思います。

来週は懇親会がなくなり、お弁当になっております。グレードもアップしておりますので、楽しんでいただけたらと思います。

本日はジェトロ様のお話になっております。ジェトロ様は貿易に携わっているだけでなく、国際奉仕事業も行っており、我々の活動内容とリンクしている部分もあるのかなと思っています。我々も貿易の知識を身につけられたらと思いますので、今日はぜひとも宜しくお願い致します。

### ■ 地区運営の委嘱発表（善林隆充 会長）

近藤隆亮 会員、永井宏樹 会員、善林隆充 会員、大矢裕啓 会員、岡崎善胤 会員、毛塚武久 会員

### ■ ロータリー情報委員会報告（大矢裕啓 委員長）

27 日のクラブフォーラムについて、事前アンケートのご協力宜しくお願い致します。懇親会は既に報告の通り中止とさせていただき、安心して参加頂ける内容にしておりますので、皆様ぜひご参加ください。

### ■ ニコニコボックス委員会報告（田中久貴 委員）

会員の本人誕生祝・結婚記念日祝

## ■ 卓話者紹介（黒崎めぐみ プログラム委員長）

日本貿易振興機構（JETRO）栃木貿易情報センター 所長 川崎 美奈子 様



### 【卓話：日本企業の海外事業展開の現状】

#### ●自己紹介

1999年ジェトロ入会。オーストラリア勤務経験もあり、2019年9月より現職。

#### ●会社紹介 日本貿易振興機構（JETRO）栃木貿易情報センター

- ・経済産業省所管の貿易振興支援機関であり、海外55か国、76の事務所があります。国内の都道府県全てに事務所を構えています。

#### ●輸出の拡大意欲について

- ・約3000のアンケート結果によると、拡大意欲は大企業を始めとして減少したが、「今後新型コロナが落ち着いてから新たに取り組んでいきたい」という企業は増加している。
- ・輸出ターゲットとしては米国を始め、台湾・西欧という回答が増えてきている。
- ・化粧品関連や、日本酒の輸出が増えてきている傾向にある。

#### ●デジタル化の進展と海外ビジネスへの影響

- ・「バーチャル展示会」「AI利用」などオンライン化、デジタル化の動きが顕著である。
- ・在宅勤務やテレワークの活用が世界的にも拡大化している。
- ・EC（電子商取引）市場が拡大を継続している。
- ・中小企業のEC利用拡大意欲が顕著（大企業より活用している）

#### ●新型コロナ・デジタル化を取り巻く通商環境

- ・貿易制限措置の導入がコロナ禍で多くみられたが、医療・衛生物資などへのアクセス拡大を目的に、貿易緩和措置が取られている。特に手続きの電子化は多くの国で増えた。
- ・個人情報の保護やセキュリティ上の懸念から各国で法規導入を進め、国際ルール作りも進めている。
- ・今後デジタル化を進めるうえでスピード感をいかにもっていけるかが課題になってきている。

